

まちづくり協議会の発足にあたって

私たちの住むまち（補助156号線沿道周辺地区）では、保谷駅周辺地区まちづくり提言書（※）が区に提出されたこと、また、補助156号線の事業及び測量説明会が開催されたことなどを機に、まちづくり協議会を設立することとなりました。今後、補助156号線の整備が進むことでまちの変化が予想されます。地域の実情を踏まえ、安全で快

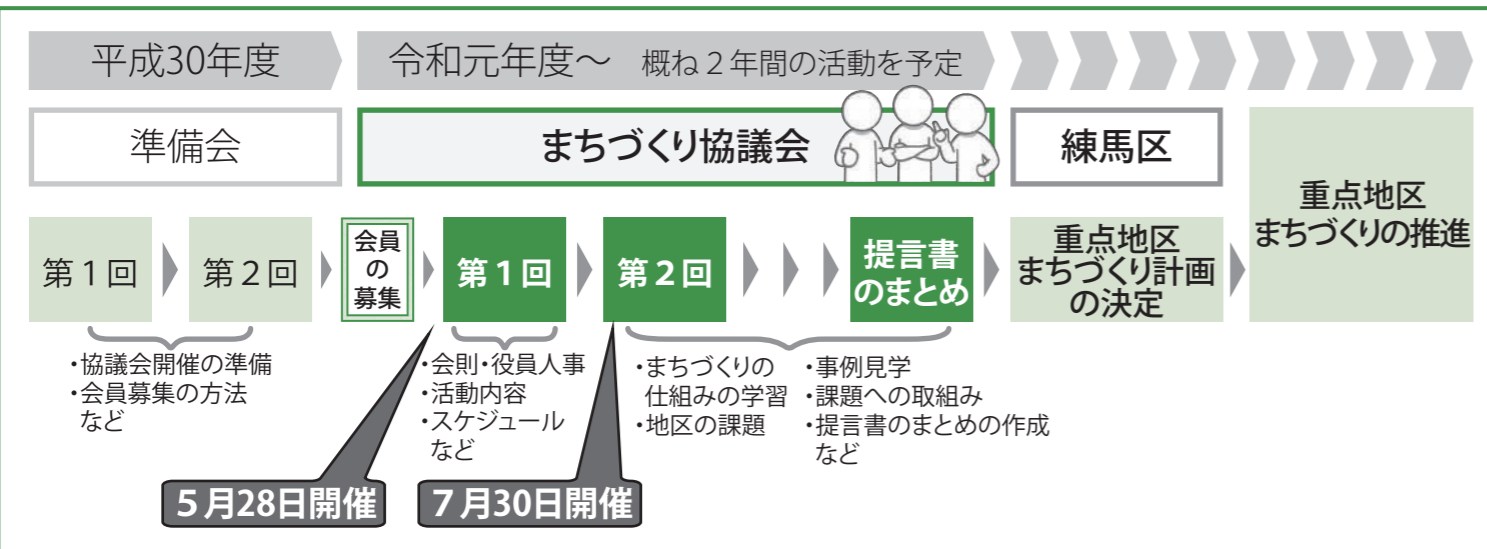
適なまちを目指し、まちづくりを進めていきたいと考えております。

地域の皆様には、今後もまちづくりニュースを通じて、定期的にまちづくり協議会の内容をお伝えしてまいりますので、ご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

補助156号線沿道周辺地区まちづくり協議会
会長 金澤 實

（※）平成27～28年度に開催された保谷駅周辺地区まちづくり協議会において、今後のまちづくりの方向性について取りまとめた提言書。

協議会の活動内容とスケジュール



東京都第四建設事務所からのお知らせ

補助156号線の整備事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。第四建設事務所から補助156号線事業の進捗状況等についてお知らせさせていただきます。

昨年10月の「事業及び測量説明会」を経て、計画道路の予定区域とその周辺にある建物等の形状を調査する現況測量を実施してきました。本年11月以降、現地において関係権利者の皆様に立会いを頂き、計画道路にかかる民有地の面積を確認するための用地測量を実施する予定です。境界立会いが必要な方には、『立会い依頼状』を郵送いたしますので、立会いのご協力をお願いいたします。

また、今後の整備計画にあたり道路を横断できる位置などの検討のため、沿道周辺地区における自動車・歩行者などの交通量調査を予定しております。

今後も、本ニュースにて進捗状況などをお知らせしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

道路計画に関するお問合せ

東京都第四建設事務所 工事第一課
03-5978-1806
東京都豊島区南大塚二丁目36番2号

問合せ先

練馬区都市整備部西部地域まちづくり課
TEL: 03-5984-4751 (直通) 担当: 酒井・安達・高村

補助

156

号線
沿道周辺地区

まちづくりニュース

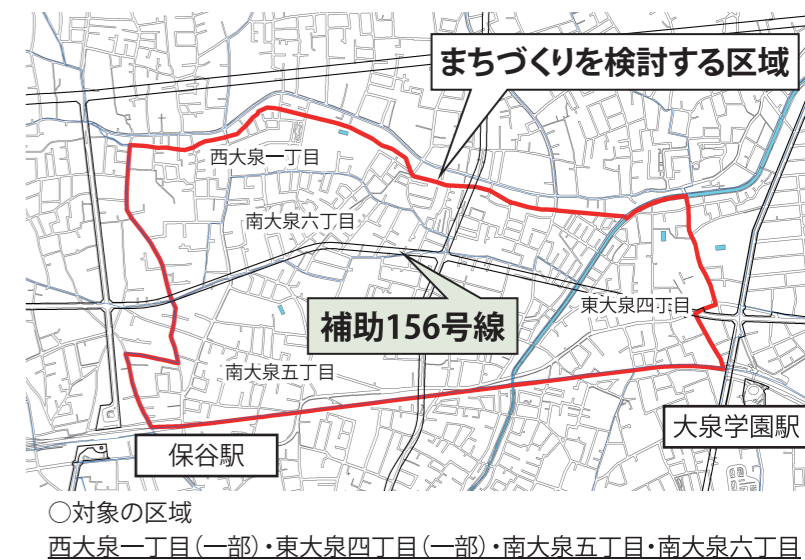


補助156号線沿道周辺地区
まちづくり協議会を発足しました!

昨年度から、まちづくり協議会発足に向けて、町会や商店会の皆さまと準備を進めてまいりました。この度、令和元年5月28日(火)に第1回まちづくり協議会を開催し、「補助156号線沿道周辺地区まちづくり協議会」を発足しました。

今後、ニュースを通して、まちづくり協議会の活動などをお伝えしていきます。

2,3ページ…第1回及び第2回まちづくり協議会の開催内容
4ページ…会長のあいさつ、協議会の活動内容とスケジュール、東京都からのお知らせ



まちづくり協議会とは

まちづくり協議会

補助156号線の整備により、まちの姿が大きく変わることを見越して、補助156号線沿道の街並みの将来像や、周辺のまちづくりについて、意見交換を行っていきます。

行政

補助156号線を整備する
補助156号線周辺のまちづくりを推進する

協働

活動の目的

補助156号線の整備を見据え、同路線の沿道周辺地区を、安全で快適なまちにしていくために、まちづくりに関する提言を行うとともに、まちづくりの促進を図るために活動することを目的としています。

会員構成

会員の募集は平成31年2月に行いました。会員は、本地区内の町会、自治会、商店会から推薦を受けた会員と公募会員の総勢36名です。

活動内容

まちづくりに関する提言について検討します。提言の取りまとめにあたり、まちづくりに必要な調査・研究を行います。

役員の選出

会長及び副会長(2名)は、会員の互選により、選出されました。協議会は会長が招集し、開催します。

まちづくり協議会の開催内容について

第1回

開催日時 令和元年5月28日(火)19時～20時20分
 会場 南大泉地域集会所 集会室1・2
 出席者 24名

議事項目

- 1)まちづくり協議会ガイダンス
 - ・協議会設立の背景と目的について
 - ・活動内容について
- 2)会員紹介
- 3)会則について
- 4)役員を選出



一言・コメント

- 第1回協議会では、会員の皆さまに自己紹介と、まちづくりに関して一言コメントをいただきました。
- 積極的に意見を述べていきたい
- 人が中心のまちづくりについて考えていきたい
- 子どものために安心安全なまちにしたい



第2回

開催日時 令和元年7月30日(火)19時～20時35分
 会場 南大泉地域集会所 集会室1・2
 出席者 20名

議事項目

- 1)まちの現況と課題について
- 2)意見交換
- 3)次回協議会(まち歩き)について

意見交換について

- 3つのグループに分かれ、以下の2つのポイントを整理し、発表しました。
- まちの現況
- 補助156号線整備により、今後予想されるまちの変化



第2回協議会で出た主な意見

道 道路に関する意見 緑 公園・緑に関する意見 土 土地利用に関する意見

まちの現況

- 道 行き止まり道路やクランクが多い
- 土 安全で住みやすい子供を育てやすい
- 道 南北方向の道路が少ないため、移動しにくい
- 道 交通事故が起きた箇所がある
- 緑 大泉交通公園は素晴らしい公園である
- 道 ブロック塀が震災時に倒壊しないか不安である
- 土 近年、多くの畑等が宅地に開発されているように思う
- 道 道路が狭く、荷さばき車両が通りにくい
- 道 渋滞になる通りが多い(例、したみち通り、都道233号線)
- 道 自転車や歩行者(特に通学時)にとって交通安全上、危険なところが多い
- 土 補助156号線の大泉学園駅側と保谷駅側で街並みが異なっている

補助156号線整備により、今後予想されるまちの変化

- 道 補助156号線が整備されることで、したみち通りの交通量は減るのではないか
- 土 補助156号線の沿道に高い建物が建つと、北側の住環境に変化が生じる
- 緑 新たに公園が新設される場合は、使ってもらえるように工夫する必要があるだろう
- 道 歩行者だけでなく「自転車も利用しやすいまち」になると良い
- 緑 新たに公園が新設される場合は、維持管理の方法について検討する必要があるだろう
- 土 現状の住環境を維持したい
- 緑 道路に緑化をしてほしい
- 道 町が南北に分断されないか心配だ
- 道 補助156号線が整備されると便利だが、南北方向の動線がこれまでとは変わると思う

地図上での意見

